








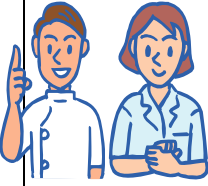


性器脱手術を受けられる方へ

() 様

手術日 月 日 麻酔…全身麻酔 担当医() 担当看護師() ※ 術後の経過により個人差があります。ご不明な点は医師・看護師におたずねください。

手術日	入院(/) ~手術前日(/)	手術当日 /		術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3日目 退院(/)
		手術前	手術後			
活動と安静	制限はありません。 準備していただくもの ・紙おむつ2枚 ・パッド	手術室へ行く前に弾性ストッキングを着用し、排尿をすませて待機して下さい。(眼鏡、義歯、指輪などをはずして下さい)	手術後はベッド上安静になります。寝返りはかまいません。	ふらつきがなければ朝より歩行できます。 ※最初の歩行は看護師がつきそいます。	制限はありません。	制限はありません。
検査	(/) 検尿・尿の細菌検査 (/) パッドテスト尿流量テスト (/) 膀胱内圧測定 (/) 麻酔科受診			採血をします。		
処置 点滴 内服薬	弾性ストッキングのサイズを確認します。(病棟で準備します) 持参薬の確認をします。 性機能状況をお聞きします。(性交渉の有無について) 前日に手術部位の毛剃りをします。	朝7時に ()を 少量の水で内服して下さい。 手術が午後の場合は絶飲食のため点滴をして待機となります。 	翌日まで点滴を継続します。 ガーゼの汚れを確認します。 内服薬の再開について確認します。	膈内のガーゼを抜きます。 排便後、ガーゼの汚れを確認します。 歩行が出来たら弾性ストッキングを脱ぎます。 夕方の点滴が終了したら針を抜きます。	抗生剤と下剤の内服を開始します。	
食事	(/) 時以降、絶食 (/) 時以降、絶飲	飲水、食事はできません。 	飲水、食事はできません。 	吐き気がなければ朝から飲水・食事(常食)を開始します。 		
清潔	毛剃りのあと入浴していただきます。 	歯磨き・洗面を行って下さい。	看護師が洗面介助を行います。 	看護師が体拭きのお手伝いをします。 	熱がなければシャワー浴ができます。 	入浴できます。 
排泄	排尿状況の確認 ・排尿記録をつけていただきます。 排便状況の確認 ・便秘の方はお知らせ下さい。	午前7時頃に浣腸をします。	尿を出すための管が入ります。		尿の管を抜きます。 排尿記録をつけていただきます。 排尿後に導尿にて残尿を確認します。	
看護 計画 説明	#1. 疾患や治療に対する不安 主治医から手術についての説明があります。 麻酔医より麻酔の説明があります。 わからないことや不安なことがあればいつでもお尋ね下さい。 		#2. 術後合併症(創痛・尿意痛・出血・感染) 異常の早期発見に努めます。 傷の痛みや尿管の違和感がある場合は痛み止めを使用します。我慢せずにお知らせ下さい。	#3. 転倒・転落の危険 術後初めてベッドから降りるときや、歩き始めはふらつくことがあります。危険です。看護師がつきそいますので、お待ち下さい。	#4. 排泄パターンの変調 尿の管を抜いた後、排尿状況を確認します。 尿が出にくくなったり、近くなったりすることがあります。 腹圧がかからないよう、排便をコントロールします。	#5. 退院後の日常生活の不安 退院後の日常生活についてパンフレットにて説明します。 わからないことや不安なことがあればお尋ね下さい。 次回受診日() 